

## ★ 5月の活動予定 ★

## ◎森林・山村多面的機能発揮対策事業

フィールド 花巻市大森山

活動内容 日時などは未定

## ◎県民参加の森林づくり促進事業

日 時 5月11日(日) 9:00~15:00

フィールド 北上市上鬼柳

集合場所 現地(北上清掃事業所向い)

活動内容 徐間伐

## ◎地域の里山保全作業

日 時 5月17日(土) 9:00~15:00

フィールド 北上市村崎野「水芭蕉の里」

集合場所 現地(北上変電所向い)

活動内容 徐間伐

※詳しくは事務局まで

事務局(090-4636-6467)

## ☆春と言ったら桜でしょう☆

あまりにも、べたですが北上なら日本の桜100選の展勝地ですね。北上川沿いに続く桜の回廊は見事です！今年は例年より早めに開花し、ウソ(鳥)の被害もなく咲き誇っています、暖かな中歩いて来ました、桜は日本人の心ですかね、我が郷土の偉人、新渡戸先生の武士道の中にも深く関わりがあり潔さの精神となっています。やはり感性の豊かさなどは日本人なんだと思います、私たちは自然の中で活動しています風の音や鳥の声、木々の音など沢山の音を感じています、日本人はそれらを左脳で処理するとの事です、言葉と同じに理解する、外国人は右脳らしいです雑音と同じそうです。言われてみると風の音も木々の音も、さえざりや水の流れる音も私たちは”声”として感じていることが多いと思います、話しかけて感性を豊かにしているのでしょうか、素晴らしいことですね。

ふと考えてみると森の中の活動で慣れてしまっただけで左脳を使っていないんじゃないか？ただ伐木のやり方や方向などを意識して上手くいった時の快感に満足してないか？安全な技術なので必要不可欠なので否定はしないが長い時季そこに凜としていた樹木の声や、森が受けている今の状況の声など、感じて活動をしているのかな？チェーンソーのエンジンの嘆きやチェーン刃の切ない音なども感じて良いのではと考えます。今から山も豊かな季節を迎えます、今年はちょっと詩人になった気持ちで感性を巡らせ活動を行っていきたくと思います。

## ★ 4月の活動状況 ★

4月8・9日、大森山にて今年度分の整備区域の確認と若干の間伐作業などを行いました、天気を見ての作業で昨年度より引き続きのメンバーに声を掛けて急遽行いました。長い間手が入られてなく荒れています藤の蔓が縦横に張り巡って樹木を締めつけて危機的状態でしたが、みんなで手を入れたら明かるい森が少しずつ再生されていくのが直ぐに感じられ里山は人が手を入れて環境を守っていくものだ改めて確認しました。

4月19日、水芭蕉の里にて観察会並びに環境

整備を行いました。我々のスタートの場所でも

あり昨年は集いも行った場所です、今年度も緑の募金より採択が確認されました。

水芭蕉の時期でもありますし見学者も多くなると思い自主的に散策路の危険な

枯れ木などの除伐を行いました。

水芭蕉はもう少しですがショウジョバカマが見頃を少し越えたくらいでした、春の息吹もやっとな北国の里山に吹き込んで来ています。

実際当日は風が強く肌寒い日でした。

